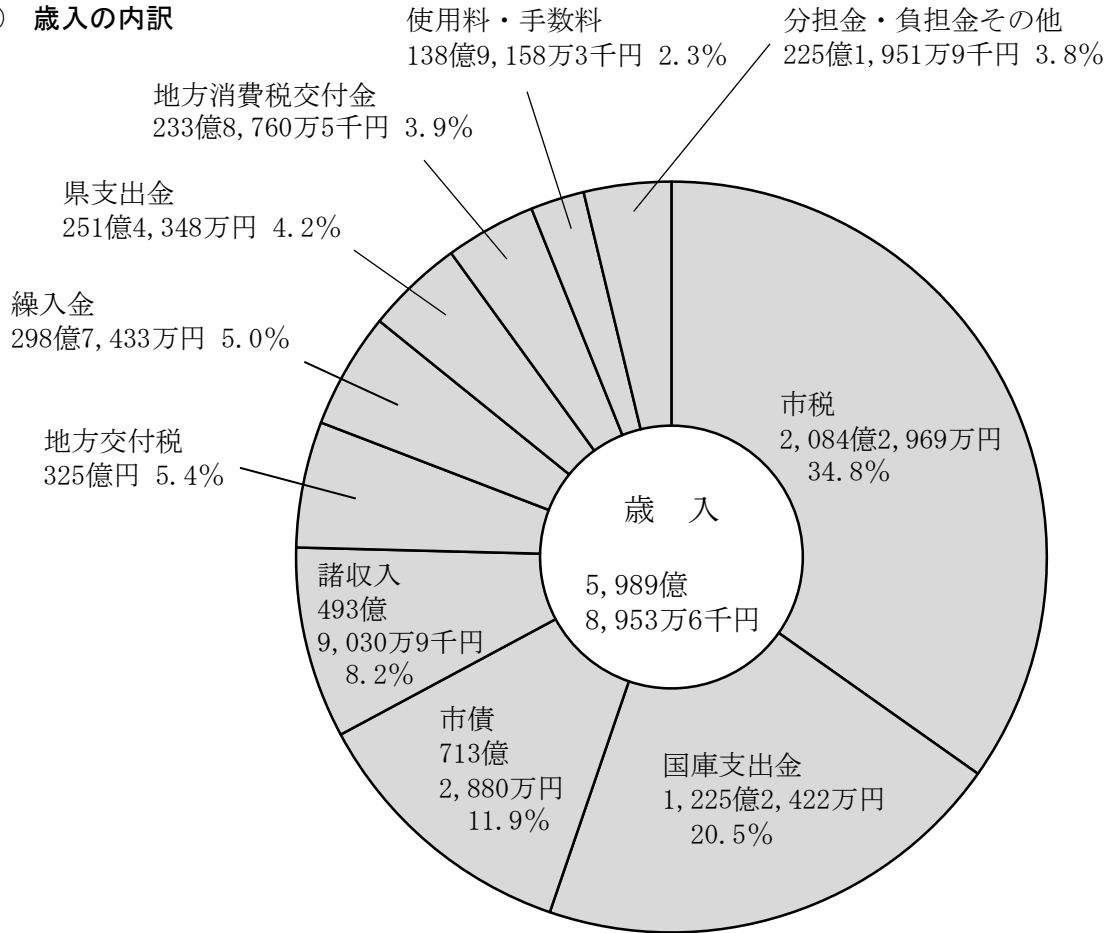
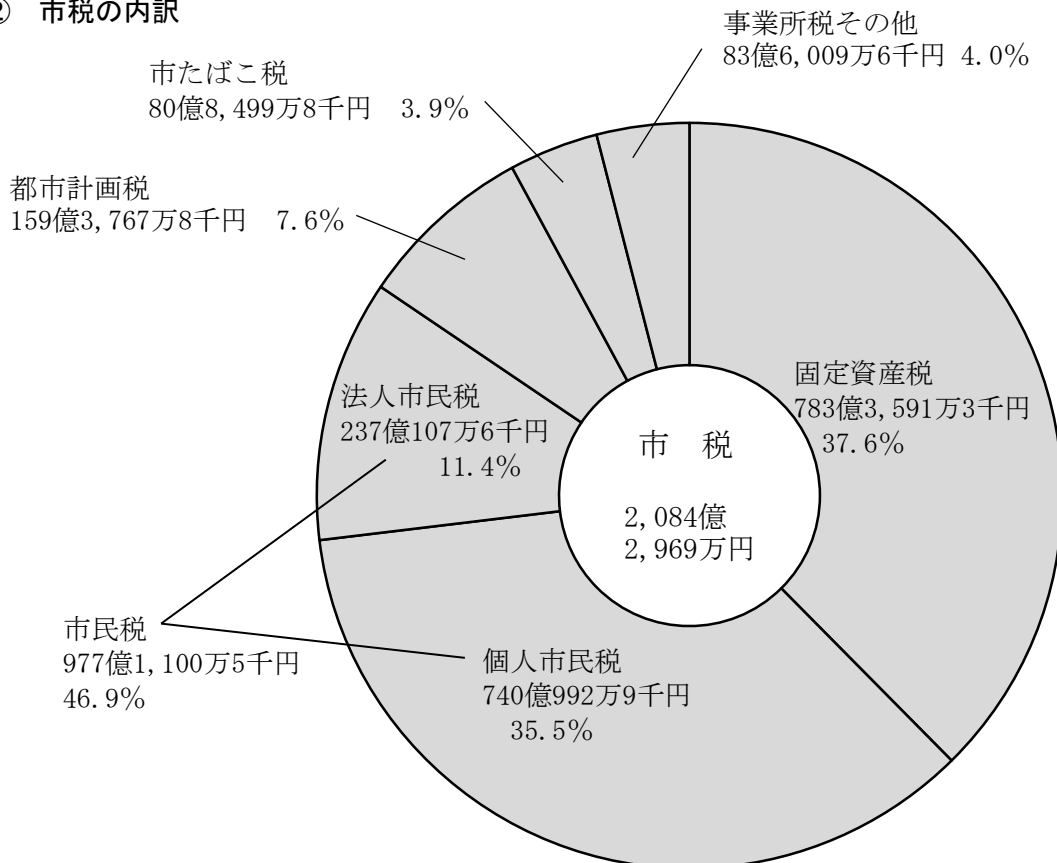


(3) 一般会計<歳入>

① 歳入の内訳

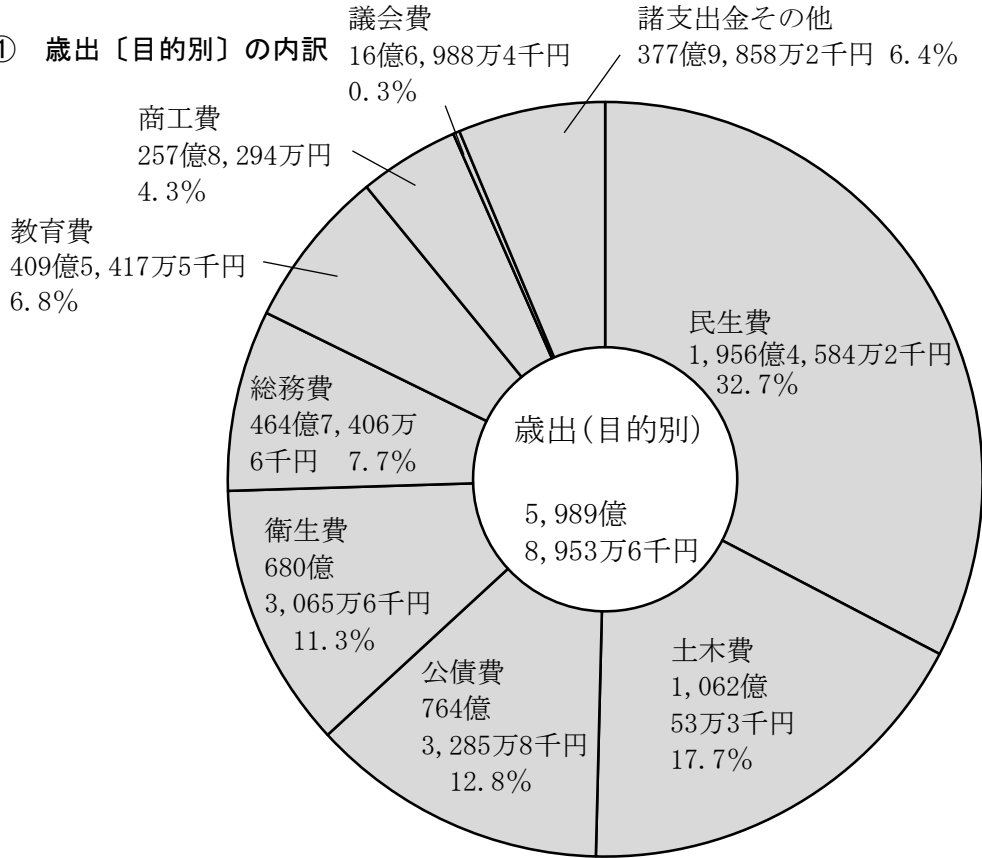


② 市税の内訳

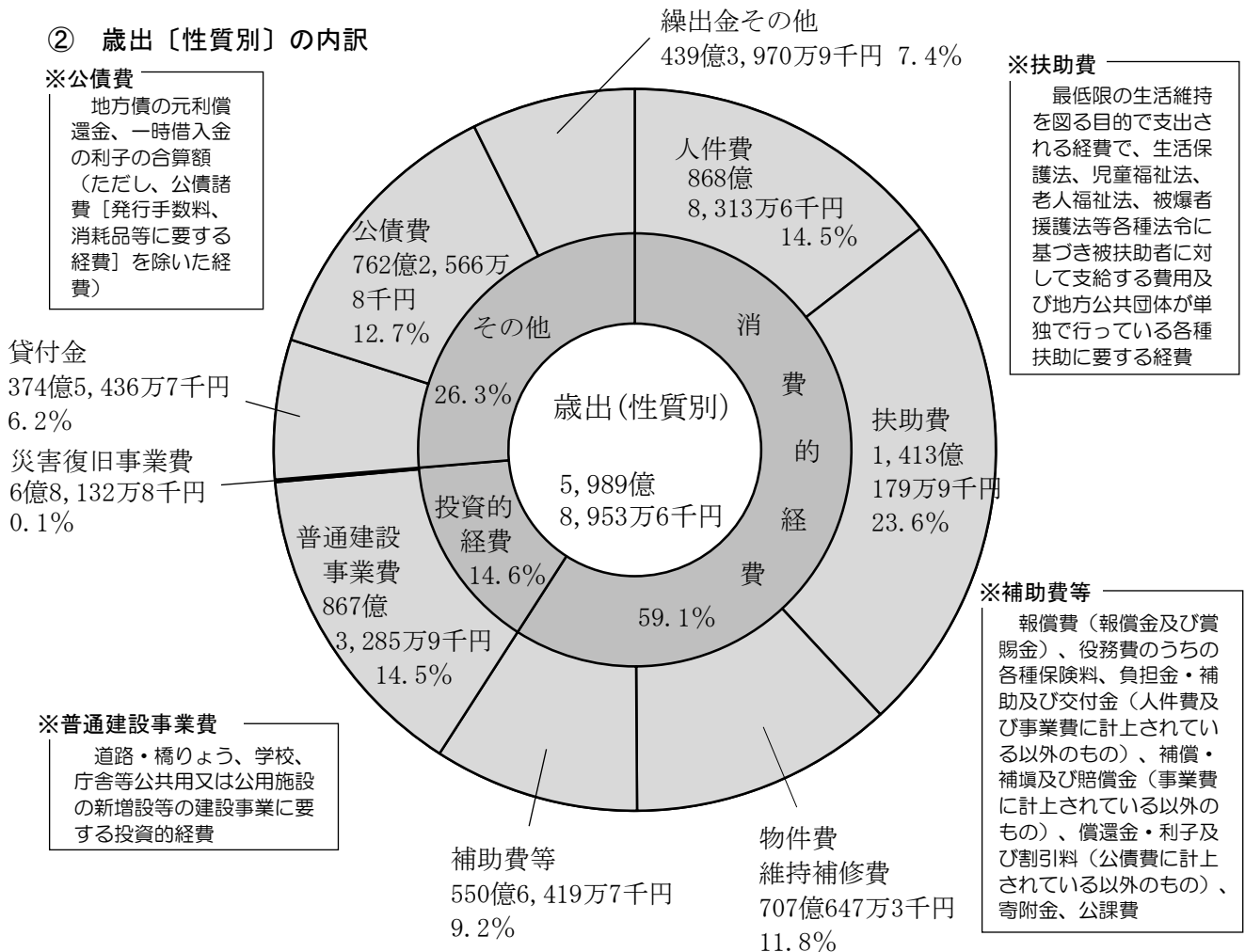


(4) 一般会計<歳出>

① 歳出〔目的別〕の内訳

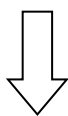
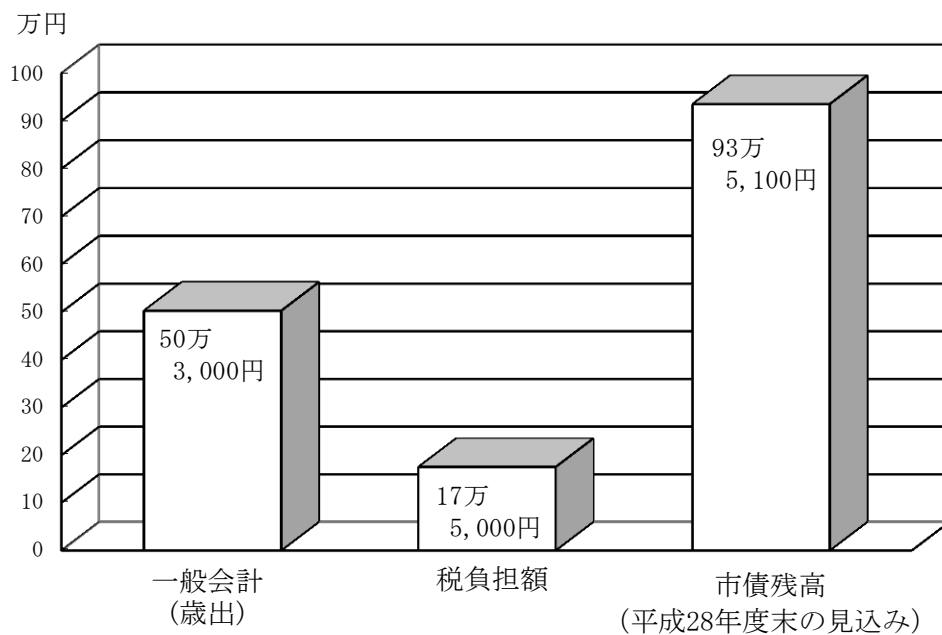


② 歳出〔性質別〕の内訳



2 市民一人当たりの金額

《人口：119万877人(外国人を含む。) 平成28年3月31日現在》



一般会計 (歳出) 《50万3,000円》の内訳	
☆民生費 (福祉の充実)	16万4,300円
☆土木費 (道路・公園整備など)	8万9,200円
☆公債費 (借入金の返済)	6万4,200円
☆衛生費 (保健の充実・ごみ処理など)	5万7,100円
☆総務費 (コミュニティの振興など)	3万9,000円
☆教育費 (学校教育の充実)	3万4,400円
☆商工・農林水産業費 (各種産業の振興)	2万5,500円
☆議会費 (議会の運営)	1,400円
☆その他	2万7,900円

3 主要事業の概要

(1) 「活力にあふれにぎわいのあるまち」の実現に向けた取組

ア 都市機能の充実強化

- ◎ 「楕円形の都心づくり」の推進については、広島駅周辺地区の整備を推進するため、平成28年度の竣工に向けて、広島駅南口Bブロック・Cブロック市街地再開発組合に対する事業補助を行うとともに、引き続き、広島駅南口と新幹線口とを結ぶ自由通路等の整備に取り組みます。
- ◎ 大規模未利用地の活用方策の検討については、広島西飛行場跡地について、広島県と連携して跡地利用計画の策定や事業予定者の募集などに取り組みます。
- ◎ 地域ごとの特性や将来性等を踏まえた地域づくりについては、本市の成長を牽引する役割が期待されている西風新都の都市づくりを推進するため、引き続き幹線道路の整備を行うとともに、山陽自動車道沼田パーキングエリアへのスマートインターチェンジの整備に取り組みます。また、本市東部地区の鉄道の高架化等を行うことにより、交通の円滑化や南北市街地の一体化、踏切の安全確保を推進します。
- ◎ 公共交通を中心とした都市内交通の円滑化については、平成29年春に開業予定のJR可部線の電化延伸区間の工事に引き続き取り組むとともに、JR下祇園駅の東西を結ぶ自由通路等の整備に係る検討を行います。また、平成27年6月に事業化の判断を行った新交通西風新都線の整備に向け、より具体的なルート等を検討するための基本設計や測量等を行います。
- ◎ 都市の内外を結ぶ交通ネットワークの強化については、広島高速道路公社が実施する、広島高速5号線のトンネル工事や用地取得などに対して、必要な出資及び貸付けを行うとともに、関連道路の整備を進めます。
- ◎ 自転車都市づくりの推進については、デルタ市街地内における車道通行を基本とする自転車ネットワークを整備します。

イ 産業の振興

- ◎ 活力にあふれる地域産業の育成については、広島広域都市圏の市町が連携し、産業振興に係る新たな施策の実施に向けた調査・検討を行います。また、デザインを活用してひろしま発のブランド構築を行う者や、大学の技術シーズと企業の技術等のマッチングを行う者に対する補助制度を創設します。さらに、中山間地の活性化を図るため、中小企業による雇用確保や、湯来地区の中小企業グループが共同して行う地域活性化等の取組に対する支援を行います。
- ◎ 西風新都を中心とした企業誘致の取組強化については、平成28年度までの3年間を集中投資促進期間とし、引き続き企業の立地促進を図ります。
- ◎ 農林水産業の振興については、魅力ある里山づくりとして、森林所有者等の自伐林業支援に係るモデル事業や、林業を行いながら他の仕事でも収入を得る半林半Xに取り組む移住者を募集し、定住を支援する事業を新たに実施します。また、魅力ある里海づくりとして、広島かき採苗安定強化事業に取り組むとともに、広島湾で獲れる海の幸七種について、消費拡大に向けたPR事業を新たに実施します。
- ◎ 近隣市町との連携については、広島広域都市圏協議会の「神楽」や「食と酒」をテーマにした「まち起こし協議会」などにおいて、引き続き、圏域の地域資源を活用した取組などを進めます。

ウ 観光の振興

- ◎ 観光プログラムの開発と充実については、広島広域都市圏内にある毛利氏ゆかりの博物館等が連携して毛利氏関連の史跡マップなどを作成します。また、ひろしまドリミネーションの開催にあわせ、平和大通りにオープンカフェを設置するとともに、広島広域都市圏の市町と連携し、「食」をテーマとした周遊イベントなどを行います。
- ◎ 来広者への「おもてなし」については、植物公園大温室の大規模改修に引き続き取り組みます。
- ◎ MICEの推進については、平成27年6月に観光庁から「グローバルMICE強化都市」に選定されたことに伴い、国と連携して誘致競争力強化を図るためのコンサルタントを受け入れるとともに、海外でのプロモーション活動などを強化します。また、広島広域都市圏の市町と連携し、ユニークベニュー等の充実に向けた取組を進めます。
- ◎ 近隣市町等との連携による広島情報の発信については、本市ホームページに広域連携サイトを構築するとともに、国内外の観光客の広域周遊を一層促進するため、観光ホームページを全面リニューアルします。

エ 中山間地域・島しょ部の活性化

- ◎ 定住促進のための雇用創出と地域産業の振興については、南区似島において、地域住民との連携のもと、そ

の魅力や特性を活かした交流活動の一層の促進や公共施設の有効活用などに取り組みます。

- ◎ 地域活性化のための交流促進については、新たに、ひろしま里山交流プロジェクトとして、広島県及び中山間地域を有する県内市町と共同で、中山間地域における多様な人材ネットワークを構築し、地域づくりに向けた実践活動の拡大を図るための取組を行います。

(2) 「ワーク・ライフ・バランスのまち」の実現に向けた取組

ア 雇用の促進等

- ◎ 女性や若者が働きやすい、働きがいのある就労環境の整備を推進するため、新たに、中小企業等を対象としたシンポジウムや研修会を開催するとともに、無料相談会や職場環境の改善に係るコンサルティング経費の補助などを行います。また、介護・保育分野における人材確保・育成を図るため、広島市介護マイスター養成支援事業や保育士合同就職説明会を引き続き実施するとともに、新たに、「ひろしま介GO！プロジェクト」などを実施して、就業支援や離職防止を強力に推し進めます。

イ 保健・医療・福祉の充実

- ◎ 健康寿命の延伸に向けた取組については、5種類のがん検診と特定健康診査の同時実施の回数を拡充するなど、引き続きがん検診の受診率向上に取り組みます。
- ◎ 医療提供体制の充実・強化については、当番制により夜間・休日における診療を行う病院群輪番制病院について、救急搬送患者の受入れを促進するため、患者の受入実績に応じて補助金を加算する制度を創設します。
- ◎ 高齢者が安心して暮らせる社会の形成については、新たに、平成29年度から開始する介護予防・日常生活支援総合事業を見据え、地域住民によるサービス提供等の実施モデルを確立するための取組を行います。また、地域包括支援センターに対する調整支援機能、在宅医療・介護連携の推進機能の強化を図るため、各区に地域包括ケア推進センターを新たに設置します。このほか、平成27年度に公募・選定した特別養護老人ホームの整備費補助を行います。
- ◎ 障害者の自立した生活の支援については、一定の資格を新規に取得した職員数に応じ、障害福祉サービス事業所等に対して補助金を交付します。
- ◎ 地域福祉の推進については、福祉関係団体やボランティア等の全市的な福祉活動拠点となる総合福祉センターを平成28年12月に開設するとともに、同センターにおいて、高齢者の就労支援などを行うシニア応援センター事業を新たに実施します。

ウ 未来を担う子どもの育成

- ◎ 全ての子どもが健やかに育つための環境づくりについては、妊婦乳幼児健康診査の検査項目を充実するとともに、難聴児の早期発見を図るため、新生児聴覚検査に係る費用の全額を助成します。また、より多くの子どもの健全な発育を更に促進するため、乳幼児等医療費補助の対象年齢を大幅に拡大します。
- ◎ 安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりについては、平成29年度当初に待機児童ゼロを継続するため、施設整備に対する補助を行います。また、保育士資格取得を目指す保育補助者を雇用している保育園等に対し、必要経費を補助します。
- ◎ 家庭・地域社会・学校が役割と責任に応じて子どもを育てる環境づくりについては、NPO法人などが自主的に運営する公募型常設オープンスペースを3か所増やすとともに、ひとり親家庭などの子どもの居場所づくりの取組を行う地域団体等に対する補助を新たに行います。
- ◎ 知・徳・体の調和のとれた教育の推進については、ネイティブ・スピーカーから直接生きた英語を学ぶことができるよう、中学校に英語指導助手を配置します。

エ スポーツ・文化芸術の振興

- ◎ スポーツの振興については、引き続き関係競技団体等と連携して、東京オリンピック・パラリンピックの事前合宿及び国際的・全国的なスポーツ大会の誘致に取り組むとともに、スポーツと平和に関する国際会議などの文化プログラムの検討を行います。
- ◎ 文化芸術の振興については、アニメーション芸術の一層の普及・振興等を図るため、「第16回広島国際アニメーションフェスティバル」の開催補助を行います。

オ 安全・安心に暮らせる生活環境の整備

- ◎ 地域の実情に応じた市民主体のまちづくりについては、地域団体が自主的・継続的に行う住宅団地の活性化に資する取組への支援を行います。
- ◎ 犯罪や事故の起こりにくいまちづくりについては、町内会等に対し、防犯カメラの設置に要する経費を補助

します。

- ◎ 災害に強く安心して生活できるまちづくりについては、橋りょう、アストラムライン、下水道施設の耐震化等を進めます。また、不特定多数の者が利用する大規模建築物の耐震設計・耐震改修や、避難路等沿道の建築物の耐震診断に対する補助制度を創設するなど、民間の建築物の耐震化の促進にも取り組みます。
- ◎ 平成26年8月20日の豪雨災害からの復興等については、被災した地域の早期復興と安全・安心なまちづくりを着実に推進するため、復興まちづくりビジョンに定めた道路や河川等の整備を進めるとともに、地域の復興まちづくり活動への支援を行います。また、仮住宅として民間賃貸住宅等を被災者に提供するとともに、生活再建に関する相談に対して専門家による個別相談を実施するなど、被災者の生活再建の支援に引き続き取り組みます。
- ◎ 生活環境への優しさが行き届いたまちづくりについては、安定的なごみ処理体制を確保するため、恵下埋立地の整備に取り組みます。

(3) 「平和への思いを共有するまち」の実現に向けた取組

ア 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

- ◎ 平成28年11月に千葉県佐倉市で開催する平和首長会議国内加盟都市会議に合わせ、原爆展を開催します。

イ 「迎える平和」の推進

- ◎ 平和記念資料館の再整備事業として、本館改修工事・展示整備等、東館構造補強工事、発掘調査整理業務等を実施します。
- ◎ 樹木医による被爆樹木のモニタリングを行い、診断カルテを作成するとともに、樹勢回復措置を実施します。
- ◎ 平和記念資料館入館者に対してポストカードを配付し、被爆の実相に触れることで感じた平和への思いを記してもらうピースメール事業を実施します。
- ◎ 被爆建物の保存支援として、広島市水道資料館の保存工事に係る経費の一部を負担します。

(4) 効果的・効率的な行政の推進

- ◎ 公共施設の老朽化への対応として、公共施設全体を総合的かつ計画的に管理していくための計画として「公共施設等総合管理計画」を策定します。
- ◎ 経済団体、大学、行政で構成する懇話会での意見交換を通じて、広島の拠点性強化に向けた検討を引き続き行います。



再開発が進む広島駅南口周辺の様子

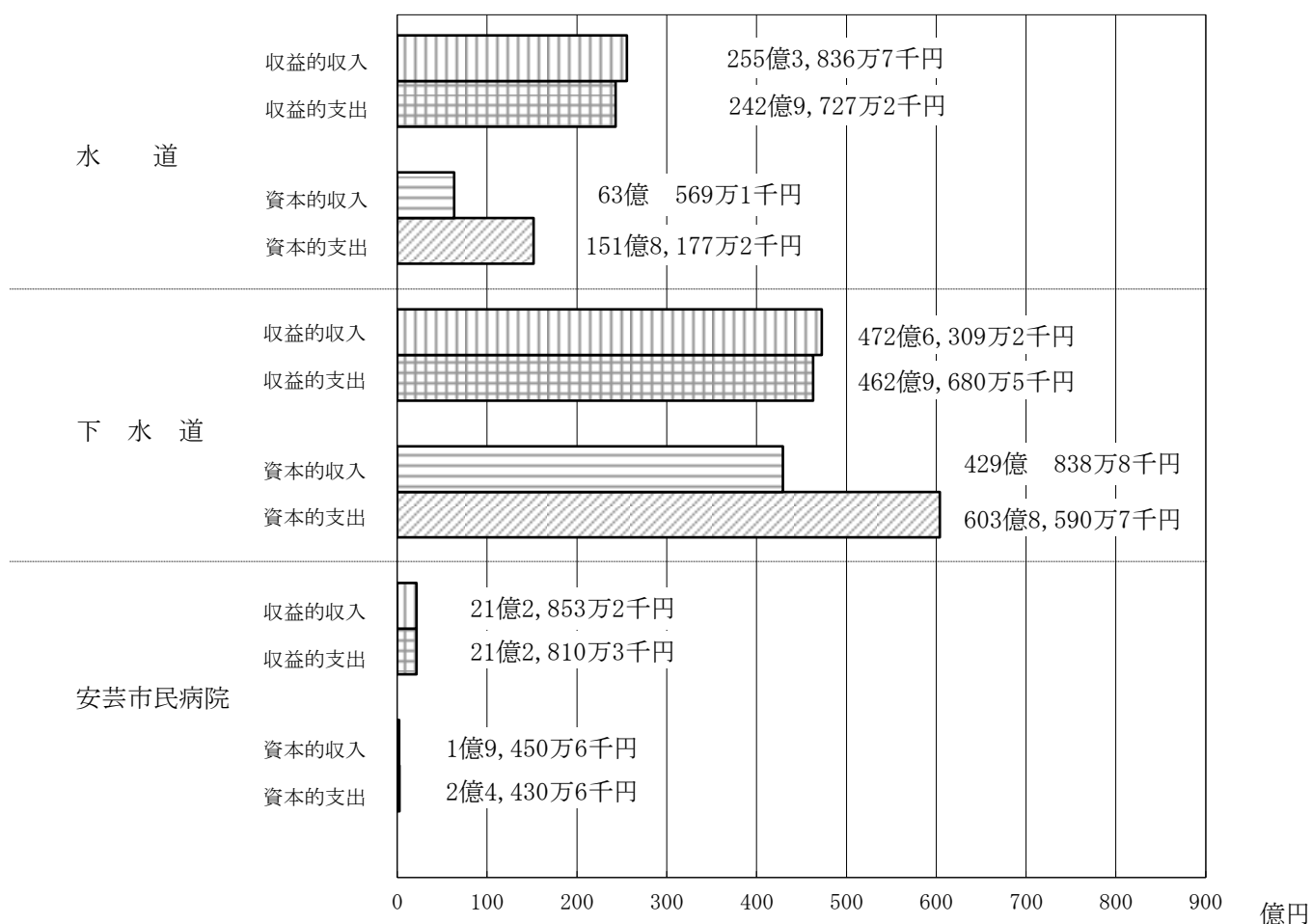


七大海の幸の一つ オニオコゼ



被爆樹木の樹勢回復作業

4 企業会計の予算



用語解説

- ・ 収益的収支とは、一事業年度の企業の経営活動に伴って発生する全ての収益と費用を表す。
- ・ 資本的収支とは、建物・施設の建設といった支出の効果が次年度以降に及ぶものや企業債の元金償還などの費用と、その財源となる収入を表す。

なお、資本的支出が収入を上回る部分は、収益的支出のうち現金支出を伴わない減価償却費などで補填します。